

【2023年度(令和5年度)入学者選抜の主な変更点】

○国際商経学部 外国人留学生選抜(グローバルビジネスコース)について

出願資格である英語能力検定について、出願基準をCEFR「B2」レベル以上とする。

【現行】

CEFR レベル	ケンブリッジ 英語検定	英検	TEAP (4技能)	TEAP CBT	IELTS	TOEIC L&R /TOEIC S&W	TOEFL iBT	GTEC
B 1	140	2 級	225	420	4.0	1150	42	960

【2023年度(令和5年度)以降】

CEFR レベル	ケンブリッジ 英語検定	英検	TEAP (4技能)	TEAP CBT	IELTS	TOEIC L&R /TOEIC S&W	TOEFL iBT	GTEC
B 2	160	準 1 級	309	600	5.5	1560	72	1190

○工学部 編入学試験の出願資格について

「短期大学の理工系学科を卒業した者または令和5年3月に卒業見込みの者」

「大学の理工系学部・学科に2年以上在学(休学期間を除く)し、62単位以上を修得した者または令和5年3月に修得見込みの者」

を追記する

○工学部 編入学試験の出願書類について

対面形式で実施されたTOEIC、TOEIC-IP、TOEFL-iBT、TOEIC-PBT、TOEFL-ITPのスコアシートのみを出願書類として有効とし、Web形式で実施された検定試験のスコアシートは認めない。

○理学部 一般選抜 共通テストの外国語科目(英語)の配点比率について

一般選抜(中期日程)において、共通テスト外国語(英語)のリーディングとリスニングの配点比率を1:1とし、各100点・合計得点200点満点を、各50点・合計得点100点満点に換算する。

配点	現行	2023年度 (令和5年度)以降
	配点比率 (リーディング：リスニング)	
100	4 : 1	<u>1 : 1</u>

○理学部 学校推薦型選抜 出願資格について

出願要件として、以下に掲げる科目に相当する単位を修得した者または2023年(令和5年)3月末までに修得見込みの者であることを追加する。

- ・数学Ⅲ
- ・物理又は化学 ※物質科学科に限る
- ・物理、化学又は生物 ※生命科学科に限る

○理学部 帰国生特別選抜 選抜方法について

選抜方法に、出願書類、小論文、面接に加え、数学の選抜試験(90分)を課すこととする。

○理学部 編入学試験の入学年次の変更について

編入年次を、「原則2年次」から「2年次もしくは3年次」に改め、取得単位数、科目により決定することとする。